



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

経済再生を最優先に! 『安定した政治の継続』を問う総選挙!!

臨時国会の冒頭で衆議院が解散され、10月10日公示、22日投開票で、総選挙が行われることになりました。

北朝鮮情勢などが不透明な中で、突然の解散に対するご批判もありますが、年末年始に向けて、一段と緊迫した事態になる可能性が高いことや、11月のトランプ大統領の初訪日の前に、再び安定的な政権基盤を得て、アベノミクスの総仕上げはもちろん、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて万全を期して臨みたいという総理の判断だったのでしょうか。

政権に復帰させていただいてから、この5年間で、実際に、日本経済は、雇用も大幅に改善され、11年ぶりとなる、6四半期連続での「プラス成長」が続いています。4年連続で高いレベルの賃上げが進んだことで、内需主導の力強い経済成長が間違いなく達成されてきました。こうした「経済の好循環」をこれからもしっかりと定着させて、お一人でも多くの皆さんに景気の回復を実感していただけるように、さらにアクセル踏み込んで、改革を加速していかなければなりません。

先頃、陸上100メートルで20代の若者が、大きな壁を破りました。日本人として初めて「10秒の壁」を打ち破り、東アジア最速の男となりました。

私自身も、「壁」に挑戦します。日本経済の前に立ちはだかる、いかなる「壁」も打ち破り、新たな成長軌道を明解に描いて、着実に実現していきます。

そのためにも『安定した政治の継続』が重要であり、経済の再生を最優先に、引き続き、目に見える結果と成果を出していくために、秋葉賢也に皆さんのお力をお貸し下さい。

厚生労働副大臣や復興副大臣を務めた経験と実績を存分に発揮して、私、秋葉賢也は、必ず皆さんの期待に応えて参ります。



9.98秒の日本新記録を出した桐生祥秀選手を激励

衆議院議員
災害対策特別委員長
政務調査副会長

秋葉賢也



愛する街だから必死になれる! 秋葉賢也は走り続けます!!

秋葉災害対策特別委員長に聞く！ 九州北部豪雨による被害状況等について



NHK福岡ニュース(8月29日放送映像の一部)

Q.秋葉委員長をはじめとした衆院災害対策特別委員会では、7月上旬の豪雨被害をうけた九州北部の被害調査を行ったそうですが、今回の豪雨の特徴と被害の現状を教えてください！

A 7月5日から6日にかけて、九州北部地方では、**総降水量**が多いところで**500ミリを超える大雨**となりました。今回視察を行った福岡県の朝倉村や東峰村を中心とした地域では、わずか**9時間で774ミリという記録的な豪雨**を観測しました。9月4日時点で、福岡県では、死者・行方不明者38名、住家被害**1638棟**、大分県では死者3名、住家被害**1305棟**もの被害が生じました。また、両県の河川、道路等公共インフラや農地・農業施設等への被害も重大でした。

Q.九州北部豪雨被災現場の視察を通じ、秋葉委員長は、今後、行政側の対策として、どのようなことが必要だと考えますか？

A 九州北部豪雨による被害現場の状況から、河川の上流域で山腹崩壊が起こって流木が大量に発生し、土砂とともに下流域に押し寄せ被害を拡大させたことが分かりました。そのため甚大な被害につながったメカニズムを分析し、今後の災害対策につなげることが必要不可欠です。



また、今回の豪雨による被災地は、「平成24年7月九州北部豪雨」の被災地と重なっている地域があり、その教訓を踏まえ防災を進めてきた場所ですが、今年7月、の豪雨は、想定をはるかに超える雨量に対応できなかった状況から、防災のための復旧事業の在り方について再検討してゆかなければなりません。

衆議院災害対策特別委員会 九州北部豪雨被害の現状と対策について議論

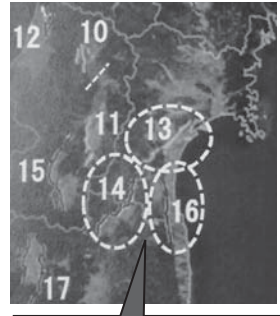


秋葉委員長の司会進行のもと、『災害対策特別委員会』が開催され、7月の九州北部豪雨被害と復旧施策をめぐって活発な議論が交わされました。予想外の降雨で被害が拡大したことを受け、**降雨予測向上**のために、2018年度、政府は**新システム**を導入する予定です。

秋葉災害対策特別委員長 教えて！ 地震に係る確率表記の見直し

Q 16年の熊本地震(M7.3)のように、内陸地震と呼ばれる地震のうち大きな被害をもたらす活断層による地震の長期評価表記(地震発生の確率)の見直しが行われたというのは本当ですか？

▶ はい。2016年の熊本地震を起こした断層の一部を、これまで政府の**地震調査研究推進本部(地震本部)**では、「**やや高い**(30年以内の地震発生率は、ほぼ0%~0.9%)」と評価していましたが、この評価が、地震が起こらない確率が高いと解され安心情報として受け止められていたことに、地震後批判が高まった為、活断層の長期評価表記の見直しが行われました。長町一利府線断層帯は、見直し後「**Aランク**(30年以内の地震の発生確率1%以下)」で評価されています。**【図は地震本部HPより】**



	主要活断層帯名	長期評価で予想した地震規模(マグニチュード)	ランク
13	ながまちーりふせんたんそうたい 長町一利府線断層帯	7.0~7.5程度	A
14	ふくしまほんちせいえんたんそうたい 福島盆地西縁断層帯	7.8程度	Z
16	ふたばだんそう 双葉断層	6.8~7.5程度	Z

〈地震発生可能性を表すランクについて〉
Aランク(やや高い):30年以内の地震発生確率が0.1~3%
Zランク:30年以内の地震発生確率が0.1%未満

日本全国で活断層が約**2000**あると言われていいます。1890年以降、国内では活断層によるM6.8以上の地震が22回、つまり、**6年に1度は国内のどこかで活断層による大地震が発生していること**になります。宮城県では、**長町一利府線断層帯**(利府町から仙台市を経て柴田郡村田町方向に延びる地帯)が**活断層帯**とされ、西側が東側に対して相対的に隆起する**逆断層**であり、十分な注意が必要です。

秋葉賢也 日本モンゴル友好議連事務局長 外交樹立45周年を記念しモンゴル訪問

日本モンゴル友好議員連盟事務局長を務める秋葉代議士は、日本モンゴル外交樹立45周年を記念し、モンゴルを訪問致しました。訪問では、『日本人抑留死者慰霊碑』への献花、エンフボルド国家大会議議長との両国関係に関する意見交換等を行い、有意義な訪問となりました。



モンゴル日本友好議員連盟のソミヤバザル会長(元横綱朝青龍の実兄)と。エンフボルド国家大会議議長と。

Kenya
見
話
と
万歳して微笑む。
で著名な「飯守格太郎先生」作成



北朝鮮ミサイル発射と日本の対応

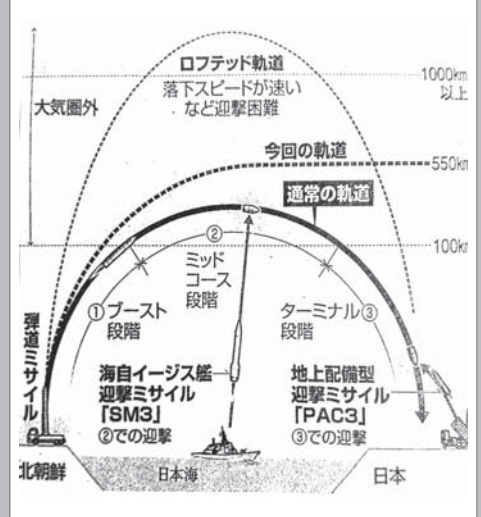
Q.1 今年2月から北朝鮮によるミサイル発射が続いており、8月末には北朝鮮の弾道ミサイルが北海道襟裳岬上空を通過し太平洋上落下する等、国民の間には北朝鮮によるミサイル発射に不安の声が上がっています。北朝鮮のミサイル攻撃に対する日本の防衛体制について、ポイントを教えてください。

▶ 日本政府は、北朝鮮による相次ぐ弾道ミサイル発射を受け、弾道ミサイル防衛(BMD)態勢を強化する方針です。現在、わが国にはBMDの機能を備えたイージス艦(大気圏外で迎撃実施)は4隻あります。日本全土を守るために必要なのは3隻といわれていますが、故障等不測の事態に備え、年内に5隻体制にし、2020年度末までには8隻体制にすべく準備を進めています。これに加え、政府は、PAC-3ミサイル(高度10数km)での迎撃を組み合わせた多層防衛でミサイル防衛整備を進めています。PAC-3は事態に応じて機動的に移動・展開できる点に特色があります。更に、政府は、来年度予算案に陸上型イージスとよばれる「イージス・アショア」の導入を盛り込んでいます。

Q.2 ミサイル攻撃から日本全土の保全には、「イージス・アショア」は何基必要なのですか？

▶ 現在、日米共同で、迎撃ミサイル(SM3)の改良型「SM3ブロック2 A」を開発しており、これを備えたものであれば、2基で日本全土を守ることが可能と言われています。2基で約1600億円を言われています。また、韓国に配備されている最新鋭の迎撃システム「高高度防衛ミサイル(THAAD)」の導入も検討していますが、日本全土を守るには6基必要で、1基1000億円もかかる事から優先度は高くないと考えます。

北朝鮮のミサイル発射に備え、国民の生命・財産を守る為の多層防衛態勢を整えることが、急務です。



8月30日「朝日新聞」朝刊掲載図引用

ご存知ですか？

「セルフメディケーション(自主服薬)税制」

市販薬を購入すると税控除できる「セルフメディケーション(自主服薬)税制」が、今年から始まりました!

「セルフメディケーション税制」って何ですか？

秋葉政調副会長 「セルフメディケーション(自主服薬)税制」は、今年1月から始まった制度で、健康の維持増進及び疾病の予防への取り組みとして、特定健康診査、予防接種、定期健康診断、がん検診等を受けた個人が、平成29年1月1日から平成33年12月31日までの間に、自己又は自己と生計を共にする家族の健康のために、一定の対象となる医薬品を購入した場合、その年中に支払った医薬品の金額の合計額が1万2000円を超え、その超える部分の金額(その金額が8万8000円を超える場合は8万8000円)について、その年分の総所得金額等から控除できる制度です。ただし、「セルフメディケーション税制」による控除と医療費控除との併用はできません。

対象となる医薬品はどのようなお薬ですか？

秋葉政調副会長 対象となる医薬品は、薬局、薬店、ドラッグストアで販売されている医薬品で、風邪薬、胃腸薬、整腸薬、点眼薬、殺菌消毒薬、解熱鎮痛薬、皮膚用薬、下痢止め、水虫薬、外用鎮痛消炎薬など1636品目及び「セルフメディケーション」税制の対象となるお薬の多くに、下記のような共通識別マーク(日本OTC医薬品情報研究会の登録商標)が入っています。

控除を受けるには確定申告が必要ですが、市販薬を購入した際のレシートや領収書は必ず保管しましょう!



秋葉政務調査副会長 教えて! /

認可外保育施設の事故報告義務化

Q1 全国に保育施設はどのくらい存在するのですか。保育施設での児童の事故はどのくらい発生しているのでしょうか

▶ 政府の調べによると、全国の認可保育施設は約3万箇所。これに対し、認可外施設は約7000か所(保育施設全体の約2割)。全国の保育施設で起きた死亡事故数は、2004年から2016年迄で少なくとも187件で、そのうち認可外施設で起きた事故数は127件(全体の約68%)にも上っています。施設数が少ない認可外保育施設での死亡事故が多いことがわかります。認可外保育施設は、国からの補助金等の支援を受けることなく運営する施設、自治体が独自に補助する施設、深夜や宿泊にも対応できるベビーホテル等、国の補助金が出ていないこと等から、これまで、児童の死亡等の重大事故について自治体へ報告しなくても違法ではなかった点に問題があったといえます。

Q2 政府としては、認可外保育施設も報告義務を課してゆくののでしょうか？

▶ はい。厚生労働省は、認可外保育施設で起きた重大事故を把握できるよう、児童福祉法の施行規則を改正し、10月中にも認可外保育施設にも事故報告を義務付ける予定です。報告の対象となるのは、児童の死亡事故のほか、意識不明の事故や、全治30日以上のがや病を負った場合で、報告を受けた自治体が立ち入り調査の実施等、保育施設の指導にあたることとなります。更に、事故は国に報告され、データベース化されます。これによる再発防止効果が期待できます。

現地現場主義

秋葉代議士は初当選以来、金帰月来《金曜夜に仙台に帰り、月曜朝駅頭演説をし夜に東京に戻る》を続けています!

第11回全国和牛能力共進会

(通称:和牛オリンピック)開催

5年に一度開催される和牛日本一決定戦は、500頭を超える全国の代表牛が仙台に集結しました。この大会で優秀な成績を収めることで、その和牛ブランドの市場価値が全国的に高まるため、参加道府県にとっては、まさに威信をかけた戦いです!

登米市の小野寺さんが出品区で宮城県勢初の快挙となる「日本一」を獲得するなど、総合で過去最高順位の4位となり大きく躍進しました!!

次回大会は2022年、鹿児島県で開催されます。



「仙台東地区」復旧復興事業



仙台東地区中央管理所及び仙台東土地改良区事務所建設の地鎮祭に参列いたしました。自動水管理システムは震災を契機に国の直轄事業として全国最大規模の排水場が4か所新設されます。来年3月稼働予定で、これで増水の懸念は完全に解消されます。

コープフードバンクフォーラム2017

日本では年間621万トンの食品ロスがあるとされていますが、みやぎ生活協同組合が運営するフードバンクは、余剰食品の無駄な廃棄を無くすと共に、社会のセーフティーネットの役割を大きく担う活動です。今後も地域福祉の推進役として活発な活動にご期待申し上げます。



秋の大運動会!

朝から素晴らしい秋晴れとなり、六郷学区民大運動会に出席。地域の親睦を図りながら健康づくり、子どもたちにも良い思い出になりますね。

タウンミーティング

(国政報告会)

10月16日(月) 19:00 **若林区** 若林文化センター 展示ホール (南小泉1-1-1)

10月18日(水) 19:00 **宮城野区** 宮城野区文化センター (五輪2-12-70)

10月19日(木) 19:00 **泉区** 仙台銀行ホール イズミティ21 (泉中央2-18-1)

松島基地航空祭



東日本大震災の影響で7年ぶりの開催となった今回の航空祭では、戦闘・輸送機・基地消防車・基地防空・救難装備品等の各展示や、基地上空での第11飛行隊に所属するブルーインパルスや海上保安庁航空機の展示飛行が行われました。隊員各位の日頃の訓練に敬意を表します。

宮城野納豆製造所を視察



大正9年より本格的に製造を始めた歴史ある同社は、納豆はもとより、高品質の納豆菌製造所として全国納豆製造業者に菌を供給しています。ちなみに、250ミリリットルの納豆菌で、約6トンの納豆ができるそうです!!ここで製造された納豆は、みやぎ生協各店、イオンの一部店舗で販売されています。興味のある方は是非一度ご賞味ください。

~ kenya's PLOFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- 助松下政経塾卒業(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長を務める。現在、衆議院議員(5期目)、災害対策特別委員長、厚生委員。
- 母校の中央大学商議員や保護司のほか、東北医科薬科大学講師も務める。
- 著書:『健康寿命-60のヒント-』(東京書籍)、『厚生労働省改造論』(イースト新書)、『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)ほか。
- 特技:書道二段・空手初段。
- 趣味:ジョギング・音楽・映画。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。



秋葉賢也
事務所

www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16

Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057

購読料 年額10,000円 編集 傑アウトジャパン